

[1. 募集論文の種類]

原著, 短報, 報告, 症例報告, プラクティカル・メモ, 紹介, ひろば

[2. 論文の採否・掲載について]

・論文の採否は編集委員会で決定します。審査の結果, 修正, 削除, 加筆などをお願いすることがあります。
・掲載分には掲載誌1部を差し上げます。
・国内外を問わず, 他誌に発表されたもの, 発表予定のもの, 自らあるいは第三者のホームページに収載または収載予定のものは固くお断りします。

[3. 執筆規定]

1) 執筆にあたり, 対象者あるいはご家族の理解を得て下さい。また, 本文中に理解を得ている旨の一文を付記して下さい。

2) 横書き, 現代かなづかい, 数字は算用数字, 度量衡単位はSI単位とします。ワードプロセッサで原稿を作成する場合は, A4用紙に30字×30行を目安として行間を十分とって打ち出して下さい。本文と図表は分けて作成して下さい(本文中に図表を差し込まないで下さい)。原稿にはページ数を入れて下さい。手書きの場合は400字詰め原稿用紙を使用して下さい。

[単位の例]

基本単位は, m(メートル), kg(キログラム), s(秒, sec とは略さない), A(アンペア), K(ケルビン)で, 固有の名称をもつ組立単位は, Hz(ヘルツ: s^{-1}), N(ニュートン: $m \cdot kg \cdot s^{-2}$), Pa(パスカル: $m^{-1} \cdot kg \cdot s^{-2}$)など。

3) 原稿とは別に, 以下の事項を記入した表紙を1枚目に添付してください。①投稿希望区分, ②論文タイトル, ③著者名(ふりがな)と肩書き(PT, OT, MDなど), ④所属先名, ⑤キーワード(原著, 短報, 報告, 症例報告の場合), ⑥連絡先(住所, TEL・FAX 番号, e-mail アドレス), ⑦原稿文字数(図表は1点400字換算)

4) 本文中において, 明らかに所属先がわかる表現は避けて下さい。

5) 原稿データを保存したFD, MO, CDなどを添付して下さい(手書きの場合は不要です)。

6) 外国人名には原語を用い, タイプまたは活字体で明瞭に書くこと。外国地名はカタカナ書きとします。専門用語の外国語表記は避けてできる限り訳語を用い, 必要に応じて()内に原語を入れて下さい。

[4. 文献について]

・引用文献は引用順に番号を付して配列, 参考文献は筆頭筆者を五十音順に並べて文末に掲げて下さい。

・文献は規定原稿字数内でお書き下さい。

a. 雑誌の場合

執筆者: 題名, 雑誌名(略称がある場合は略称使用) 巻: 初出ページ-最終ページ, 発行年

1) 杉本 論, 他: 脳血管障害患者の体力に関する運動療法の効果, PT ジャーナル **31**: 253-258, 1997

2) McNair PJ, et al: Knee bracing: effects on pro-

prioception. Arch Phys Med Rehabil **77**: 287-289, 1996

b. 単行本の場合

(1) 単著または複数著者の場合

筆頭著者名: 書名, 引用ページ, 発行所, 発行場所(外国の場合), 発行年

1) 大谷 清: リハビリテーション整形外科学, 第4版, pp 23-28, 医学書院, 1997

2) Bork CE: Research in physical therapy, pp 235-238, Lippincott-Raven, Philadelphia, 1997

(2) 編著書・監修書の場合

筆頭著者: 引用文献名, 筆頭編者・監修者: 書名, 引用ページ, 発行所, 発行場所(外国の場合), 発行年

1) 熊澤孝朗: 末梢神経. 高木健太郎, 他(編): 東洋医学を学ぶ人のために, pp 24-38, 医学書院, 1984

2) Kumazawa T: Progress in brain research, vol 113, The polymodal receptor: bio-warning and defense system. In Kumazawa T, et al(eds): The polymodal receptor-A gateway to pathological pain, pp 3-18, Elsevier, Amsterdam, 1996

[5. 各欄原稿分量など]

・原著, 短報, 報告, 症例報告には3~4個の日本語キーワード, 400字見当の和文要旨, 英文タイトルをお付け下さい。

・共同執筆の場合は共同筆者の投稿承諾書(巻末)を添付して下さい。

・以下の各欄の原稿枚数については, 図, 表, 写真などは1点を400字と数えて下さい。

[原著]

1) 独創性があり, 新知見が高く評価できる研究報告を求めます。論文の形式は原則として, 研究の目的, 方法, 結果, 考察, 結論として下さい。

2) 原稿字数: 10,000字以内。

[短報]

1) 独創性があり, 速やかな発表を期待する研究報告。必ずしも論文の形式にまともなくても結構です。

2) 原稿字数: 3,600字以内。

[報告]

1) 原著ほどの独創性は求めないが理学療法の発展に寄与する研究報告。論文の形式は原著に準じて下さい。

2) 原稿字数: 8,000字以内。

[症例報告]

1) まえがき, 症例, 考察, 結語などの項目を立ててまとめて下さい。

2) 原稿字数: 6,000字以内。

[プラクティカル・メモ]

1) 理学療法の技術(用具・材料・テクニック)に関するちょっとした工夫, アイディアなどをまとめて下さい。

2) 原稿字数: 2,400字以内。

[紹介]

1) 理学療法に関連する論文・視点(情報, 紹介,

体験、海外事情)などをまとめて下さい。

2) 原稿字数: 2,400字以内。

[ひろば]

1) 読者交流のための“交見室”です。理学療法に関心をお持ちの方ならどなたでも歓迎です。

2) 原稿字数: 800~1,600 字程度。

[6. 著者校正・別刷について]

1) 著者校正は1回行います。

2) 別刷 30 部を無料贈呈いたします。30 部以上ご入用の場合は、50 部単位で実費で承ります。

[7. 著作権について]

本誌に掲載する著作物の複製権、上映権、公衆送信権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、譲渡権などは医学書院に譲渡されたものとします。著作者ご自身のこれらの権利を拘束するものではありませんが、再利用される場合には事前に弊社あてにご一報下さい。投稿にあたっては巻末の著作財産権譲渡承諾書(投稿承諾書兼用)を原稿に添付して下さい。

[8. 引用・転載の許諾について]

他著作物からの引用・転載については、著作権保護のため、原出版社および原著者の許諾が必要です。予め許諾を得て下さい。弊社ホームページ掲載の参考フォーマットを参照して下さい。

[9. 原稿送付先]

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23
医学書院 「理学療法ジャーナル」編集室

※巻末の「投稿および著作財産権譲渡承諾書」を必ず同封して下さい。

付: ご希望の方には第 38 巻 10~12 号掲載の入門講座「論文投稿のすずめ」の別刷りをお送りいたします。「理学療法ジャーナル」編集室までお申し込み下さい。

読者の声募集

理学療法ジャーナルでは、掲載記事に対するご意見、感想などを広く募集しています。臨床、研究、教育、職能など掲載記事や内容に広く関係することであれば、領域は問いません。記事や特集内容をきっかけとした読者・執筆者・編集者等との気軽な意見交換の場です。下記宛先まで、みなさまの声をお寄せ下さい。

なお、記事とは関係のない事柄やまとまったご意見はこれまでどおり、「ひろば」をお願いします。

●下記テーマのエピソードも募集しています

・私を変えたあの出来事、場面、人、一言

・私の勉強法

■ご意見の宛先

FAX: 03-3815-7802(巻末の用紙をご利用下さい)

e-mail: r-ptj@igaku-shoin.co.jp

・e-mail または FAX にてお送り下さい。

・500 字以内を目安に作成して下さい。

・連絡先とお名前(匿名の場合はお名前の後ろに「匿名希望」と明記)も付記して下さい。

・査読は行いませんが、内容によって文字数や表現の変更をお願いする場合があります。

・最終的な採否は編集室にご一任願います。

・掲載分には、図書カードを進呈いたします。

第 23 回『理学療法ジャーナル』賞について

弊誌では 1989 年より「理学療法ジャーナル賞」を制定し、2011 年で第 23 回を迎えます。弊誌第 45 巻(2011 年 1~12 月号)に掲載された論文が審査対象となりますが、具体的なデータに基づいたオリジナリティの高い原著論文、報告等のご投稿をお待ちしております。学会や研究会で口演された内容を改訂した論文でも結構です。下記の要領に従って積極的にご投稿を寄せられることを期待いたします。

記

審査対象論文 『理学療法ジャーナル』第 45 巻に掲載された「投稿論文」が審査対象となります。なお、執筆要領については投稿規定をご参照ください。

応募資格 理学療法士に限りません。

原稿送付先 〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 医学書院『理学療法ジャーナル』編集室宛

原稿審査 弊誌編集委員会が行います。

入賞発表 第 46 巻第 1 号(2012 年 1 月号)

賞金・賞品 入賞 1 篇、準入賞、奨励賞数篇を選定し、入賞論文には賞状・盾、賞金 10 万円、準入賞論文には賞状、賞金 5 万円、奨励賞論文には賞状、賞金 3 万円、その他、それぞれに本誌 1 年間の無料寄贈をいたします。

『理学療法ジャーナル』編集室